

内管用同口径活管分岐継手

1. はじめに

配管口径が50A・80Aの場合、同口径で活管分岐できる継手は存在しないため、施工はガスの供給を停止した後に、チーズによる分岐工事となる。

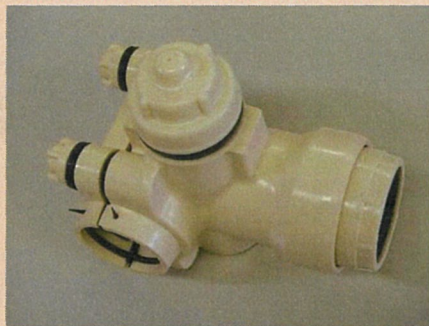
しかし、店舗等の場合、営業終了後の夜間など限られた時間の中でガス工事を実施することになり、対応に苦慮することがある。



そこで、内管露出部で使用できる同口径活管分岐継手を開発した。

2. 製品特徴

内管用同口径活管分岐継手

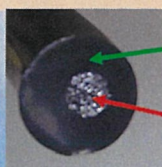


(1) 耐火性を付与

「ISO834」準拠の30分耐火試験に合格



耐火Oリング(元管側)



シール材

耐火材



ボールバンド(分岐側)

(2) 耐候性を付与

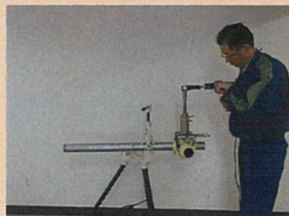
ベース樹脂と顔料に耐候性を処方〔屋外使用にも対応〕

3. 作業性、関連部材

(1) 作業性

穿孔方向の多様化

天井配管や配管錯綜部での使用を考慮し、様々な方向からの穿孔に対応



上面からの穿孔
(方向変更アダプタを使用)



側面からの穿孔



下面からの穿孔
(方向変更アダプタを使用)

(2) 関連部材

穿孔工具の改良等

穿孔工具に改良等を施し、天井配管や配管錯綜部での作業性を向上



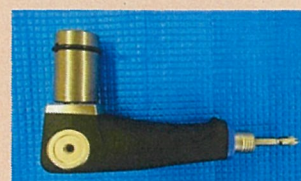
穿孔機(パワードリル)

重量は従来品の1/3



送り機構付きホルソー

過度に荷重をかけることなく、穿孔が可能



方向変更アダプタ

回転力の方向を変更できる工具